

## 第2号議案

### 2021年度事業計画書(案) 2021年4月1日から2022年3月31日まで

#### I 事業計画の方針

盛岡ユースセンターも、過去最多の生徒数を更新し続けており、生徒の受け入れの限界も見え始めています。こうした状況を踏まえて、「より多くの生徒を受け入れ、充実した活動ができる環境へ移転」を中期的な重要課題とし、2021年度は「より多くの子ども達を充実した支援につなげるための体制強化」をテーマに3つの重点項目に取り組みます。

1つ目は、「コロナ禍でも可能な 充実した生徒活動の再構築」です。

具体的には

- ①オンラインでの学習支援体制の強化
  - ②大学生インターンや生徒間の行事を通じた交流の促進
  - ③コロナ禍での修学旅行の可能な形での実施
- に取り組みます。

2つ目は、「組織基盤強化のための外部評価・コンサルティングの実施」です。民間フリースクールとしての社会的信用の拡大していくために

- ①第三者機関の組織評価の実施
  - ②社会課題解決のための成長戦略、ロジックモデルの再構築
- に取り組みます。

3つ目は、「また応援したくなる支援者コミュニケーションの再検討」を行います。

- ①寄付者目線の成果が見える年次活動報告書の作成
  - ②支援者管理ツールの活用改善と、新たな寄付メニュー開発
- に取り組みます。

また、寄付募集活動の実践としては、マンスリーサポーターの100名達成と、年間寄付300万円の達成を目標に取り組みます。

教育支援事業では、新型コロナウイルスの対応として、昨年度に引き続き教育セミナーのオンライン化を推し進め、リアルとオンラインを使い分けながら実施していきます。

多くの保護者の皆様にご利用いただいた茶話会も、感染予防対策を行いながら、毎月の定期開催をしていきます。

また、新しい動きとして、今年度、初めて実施される岩手県と盛岡市の各教育委員会主催の、「不登校児童生徒支援連絡会議」に民間フリースクールとして、参加を予定しており、子ども達の学びの環境の拡大に向けて、必要な支援を訴えて参ります。

## 2 事業実施に関する事項

### 【特定非営利活動に係る事業】

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
総合教育事業	基礎学力サポートコース (小・中学生の不登校生等への学習等の支援)	通年	盛岡市	13人	25名	12,034
	通信制高校サポートコース	通年	盛岡市 矢巾町	13人	16名	
	高卒認定合格サポートコース	通年	盛岡市	13人	3名	
	進路サポートコース	通年	盛岡市	13人	5名	
相談事業	電話による相談	通年	盛岡市	2人	20名	0
	面談による相談	通年	盛岡市	2人	130名 (70件)	
教育支援事業	不登校セミナー	5日	盛岡市	6人	100名	300
	保護者対象茶話会	9日	盛岡市	6人	45名	